

令和元年度 新任特別支援教育コーディネーター研修講座 第2日

特別支援教育課

11月8日（金）に『新任特別支援教育コーディネーター研修講座』第2日を実施しました。第2日のテーマは「**校種間連携**」です。幼稚園, 小・中学校, 高等学校, 特別支援学校等すべての校種の新任特別支援教育コーディネーターの先生方約260人が一堂に会し、研修講座を受講しました。すべては、特別な教育的支援の必要な児童生徒の笑顔のために！皆さん熱心に受講していました。



★10:00～12:00 講義・演習 ★

「支援体制と連携の在り方」

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

上席総括研究員（兼）発達障害教育推進センター長

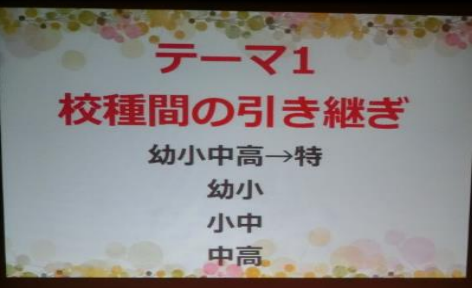


笹森 洋樹 先生

笹森先生からは、就学前、小・中学校から高等学校への一貫した支援のつながり、切れ目ない支援という視点から特別支援教育コーディネーターに求められる役割や連携の在り方等について分かりやすいご講義をいただきました。

★13:00～14:15 実践発表★ 「校種間における連携の実際」

幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の特別支援教育コーディネーターの先生によるシンポジウム形式で行いました。「校種間の引継ぎ」「関係機関等も含めた連携の実際」「交流及び共同学習」の3つのテーマで実施しました。



・特別支援学校の巡回相談を活用した幼小の連携や中高連携の時期や内容等、具体的な取組についての話がありました。



★14:15～16:00 研究協議★ 「連携の実際」



ワールドカフェ形式で協議を行いました。

グループは、幼稚園、小・中学校、高等学校、特別支援学校等、同じ地区の近隣の学校で編成しました。受講者からは学校に戻ってからも連携できるきっかけができたとの声も聞かれました。

